

仙台麦作情報

2018・10・12 平成31年産麦作 第1号
宮城県仙台農業改良普及センター
Tel 022-275-8410 Fax 022-275-0296
<http://www.pref.miyagi.jp/site/sdnk/>

○播種作業を急いでください！

管内の昨年の麦は種盛期は11月中旬頃となり、その後本年2月まで平年より気温が低く経過したことから、生育量が小さく、平年よりも収量が低くなったところが多くありました。本年作もすでは種適期ですので急いで播種作業を実施してください。

地域	は種適期	晩限
仙台	10月15日～10月20日頃	10月30日頃まで
黒川	10月5日～10月10日頃	10月20日頃まで

○31年産麦作のポイント

1. ほ場の耕起・碎土作業

丁寧に行うことにより、は種精度があがり、出芽とその後の除草剤の効き目も向上します。**直径2cm以下の土塊**を目指しましょう。

2. 除草剤の散布

土壌処理タイプの除草剤は、**土の表面に薬剤処理層を作る**ことが重要です。土が適度に湿っている場合は所定量で散布し、好天により**土の乾燥が進んでいる場合は水量を増やして**散布しましょう。

○天気予報(1ヵ月予報 10月11日仙台管区气象台発表)

東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多い見込み。
週別の気温は1週目(10/13～19)は平年並みの確率が50%、
2週目(10/20～26)は平年並み又は高い確率ともに40%です。

★ ほ場条件が整ったら直ちに播種を開始しましょう。